



函中だより

雄々しく 気高く

学校教育目標

夢や希望の実現に向けて 共に高め合う生徒

函南町立函南中学校  
令和3年1月8日発行  
文責 若月 哲也

## 明けましておめでとうございます！

コロナ禍で先が見通せない中、令和3年が本格的に始動しました。保護者・地域の皆様には、謹んで新年のお喜びを申し上げます。昨年と変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。子どもたちの健やかな成長のために、教職員一同、気持ちを新たに教育活動に精進する所存です。本年も、どうぞよろしくお願い申し上げます。



1月5日 始業式の様子

臨時休校に伴う授業日数の確保のため、今年度はわずか10日間の短い冬休みとなりました。お陰様で事故等の報告もなく、有意義な年末年始を過ごせたようです。5日（火）、もはや恒例となっている放送による始業式が行われました。各学年の代表による決意発表の後、校長先生から「各学年に期待すること」として、以下のような内容が述べられました。

- 1年生：いよいよ2年生、中堅学年として自覚ある生活を心がけよう。「みんな違って、みんないい」周囲への思いやりの気持ちを大切に、共に高め合える仲間成長してほしい。
- 2年生：最高学年として、学校の顔として、様々なことに挑戦しよう。進路の問題に真剣に向き合い、自己の生き方をじっくりと考える一年にしてほしい。
- 3年生：自分の人生の扉は、自分自身で開くしかない。制限のある中、学校生活に真剣にチャレンジしてきたことを自信に、次のステージに向けて力強く羽ばたいてほしい。

緊急事態宣言下にあって、まだまだ感染防止に注意を払わなければいけない日々が続きます。今後とも、ご家庭のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

## 修学旅行代替行事に出かけました！

冬休み直前の12月24日（木）、比較的に暖かな陽気の中、修学旅行代替行事が行われました。3年生は、浜松市内にある「竜ヶ岩洞」「はままつフラワーパーク」「うなぎパイファクトリー」を目的地に、日帰り旅行に出かけました。感染防止の観点からバス10台を貸し切り、1人で2座席を使用できるように分散して乗車し、可能な限り距離をとり会話も控えました。また、食事の時間以外はマスクを着用し、消毒設備の設置を各所（訪問先、バス会社等）に依頼するなど、手洗いや消毒の頻度を増やして対応しました。



バスの中で  
しっかり「3密」避けて…着席！



竜ヶ岩洞  
東海地方最大級の鍾乳洞に感動！



フラワーパーク  
大温室の中で「ハイッ、チーズ！」



フラワーパーク(芝生広場)

さすが…!背中合わせでお弁当!



うなぎパイファクトリー

うなぎパイの前で、記念撮影!



うなぎパイファクトリー(工場見学)

製造工程を見学…「なるほど!」

修学旅行の中止を受けて、何とか代替行事を実現させようと3年部を中心に慎重に準備を進めてきました。保護者の皆様をはじめ、バス会社や訪問施設等のご協力により、どうにか本行事を実現することができました。「特別」な年の「特別」な日帰りの旅となりましたが、子どもたちにとって中学時代の思い出の一つになってくれたら幸いです。

## 教育講演会～宇宙の仕事についてお話をうかがいました～

24日(木)、1・2年生を対象に講演会を行いました。本校卒業生である山田淑乃氏を講師に、「宇宙の仕事にたどりつくまで」という演題でご講演をいただきました。山田様は、校長先生と土屋典子先生の教え子で、リモートセンシング技術センターの研究員をされています。「リモートセンシング」とは、人工衛星などに搭載した観測機器(センサ)を使い、離れた位置から地球表面等を観測する技術のことをいうそうです。講演では、山田様が宇宙の仕事に携わるまでの経緯や学生時代に自身が考えていた進路、そして仕事をするうえで大切にしたいことなどを丁寧にお話してくださいました。講演後の子どもたちの感想から、将来の生き方を考えるきっかけになったことがうかがえます。以下、子どもたちのアンケート(抜粋)です。



山田様(左)と土屋典先生(右)

・宇宙や人工衛星など、自分にはとても遠い話だと思っていました。でも、人工衛星が私たちの生活に大きく関わっていると知り、宇宙を身近に感じることができました。また、最後の「これから大人になるみんなへ」の話が、とても印象に残っています。将来、私は心理学系の職業に就きたいと思っています。山田さんの話と自分の思いが重なるところもありました。これからも焦らずに、今の自分にエールを送りながら頑張っていこうと思います。(2年生)

・天職とは、「できること」「好きなこと」「お金になること」を合わせた仕事という話が印象に残りました。僕も、自分の大事にしたいことは何かをよく考えて、天職と思えるものを見つけたいです。(2年生)

・函中の出身である山田さんを、とても身近に感じました。将来の選択肢は、無限にあるのだなと思いました。山田さんは、好きな宇宙のことを仕事にされていて、すごいと思います。仕事のことを楽しそうに話されているのを見て、私も好きなことを仕事にできるように、じっくりと悩んで進路のことを決めたいと思います。(1年生)

### 体罰等に関する調査のお願い

生徒の心身に苦痛を与える体罰や悪質な暴言等(以下、体罰等)は、全国的にはいまだ根絶に至らず、社会問題となっています。本校では、体罰等の根絶はもとより、子どもの人権を尊重し、お互いの信頼関係に根ざした教育の推進に努めているところです。子どもたちの指導において、学校はいかなる場合であっても体罰等は許されません。

そこで、本校教職員(部活動の外部指導者を含む)による体罰等について調査します。令和2年度4月から2月末までの間で、行き過ぎていると思われる行為がありましたら、電話または文書でお知らせください。

【窓口】 校長、教頭(若月)、主幹(三田)

【〆切】 3月1日(月)まで

函南中学校 TEL 978-3145